

高月中だより

<校訓>

正しく
明るく
たくましく

長浜市立高月中学校

学校報 第2号

令和4年5月10日発行

文責：柴田 俊一

「慣れる」「馴れる」「狎れる」

ゴールデンウィークが終わりました。4月8日の新年度スタートから約1カ月が経ち、生徒たちの学校生活も軌道に乗ってきたようです。学級組織が決まり、係活動や給食・清掃活動に本格的に取り組んでくれています。生徒会活動の方でも新しく1年生を加え、日常的な活動を行ってくれています。部活動では、4月28日(木)に1年生が正式入部となりました。5月19日(木)・20日(金)の中体連春季総体や5月20日の県吹奏楽祭に向けて、連休中も活発に練習や試合に取り組んでくれています。各教科の授業では、新しい教科担任の先生にも慣れ、がんばってくれています。iPadも2年目を迎え、日常的に活用しながら、学習を進めています。新しい学級、新しい仲間、新しい生活にも慣れ、全体的に明るく、落ち着いた雰囲気の中で過ごしているようです。



この「慣れる」ということは、何事も力をつけていく上で必須の条件であり、とても大切なことだと思います。「慣」という漢字は、「りっしんべん」に「貫く」と書くように、心(自分の決意や目標)を貫くことを意味します。新しい年度を迎え、新たな環境の中で各自ががんばろうと思ったことをぜひ貫いてほしいと思います。辞書を調べてみると、この「なれる」という漢字には、他に「馴れる」「狎れる」と言った表現もあります。「馴れ馴れしい」や「狎れあい」といった表現で使いますが、これらは、相手に対して失礼なふるまいをしたり、すべきことを軽視して無責任な行動をとったりするなど、好ましくない意味で使われます。決して、この「慣れる」が「馴れる」や「狎れる」にならないよう、お互いに気を付けたいものです。

あいさつの飛び交う学校づくり

前号でお伝えしましたが、本校では「あ(挨拶)す(スマイル)こ(腰骨)そ(掃除)は(はきもの)」を生活スローガンとして、力を入れています。学級・学年や生徒会、部活動の中で生徒も教員も意識してがんばってくれています。先日、民生児童委員の方が来校された際に、「高月中の生徒さんは、本当にあいさつをしてくれる。男子生徒も野太い声でしてくれるのでうれしい。」と話されていました。私自身、毎日の登下校時に交通指導を行っていますが、ほとんどの生徒が「あいさつ」をしてくれるので、変な話ですが感心することがあります。常々生徒たちにも話をしていきますが、挨拶は「心を開いて相手と向き合うこと」だと考えています。こうした相手意識がもてることは、社会に出てからもとても重要で、将来の自分を支えてくれる力になります。自分のことしか考えない人は、残念ながらあいさつまで気がまわりません。あいさつは、人と人との心をつなぐ魔法の言葉です。学校だけでなく、家庭や地域においても、気持ちのよいあいさつを心がけたいものです。あいさつの極意は、「あかるく、いつも、さきに、つづけて」です。



あいさつに関して、心に残る手紙があります。それは、私が以前(平成28年)に勤めていた学校に、ある市民の方から送られてきたものです。裏面に紹介します。

長浜市内小中学校各位

前略 つい先日のインターネットニュースにて、どこの地域のことは存じ上げませんが、あるマンション内の若い女性から「マンション内は挨拶禁止にしてほしい」という申し出があり、また同じマンションに住むご高齢の方も「挨拶しても返事がなく気分が悪いので、挨拶禁止でかまわない」と同意があったという記事を拝見しました。

その女性は自分の子供に「知らない人から挨拶されたら逃げるように教えている」ということだそうで、近年の痛ましい事件に見る親御さんのご不安は如何ばかりかと拝察いたします。わたしも小さな子供がいる身分としては他人事ではありません。

そのうえでお伝えしたいのが他地域（県外）からこちらに越してきた主人が、ここに住んで驚いたことが、子供たちがとても気持ちよく挨拶してくれることだと言っていたことです。住んで8年近くになりますが、いまだに驚くと言っていました。夫だけではなく、夫の父も遊びに来た時にそのように申ししていたということです。

このような世情ではありますが、子供たちの挨拶に元気をもらっている市民がいるということ、どうかお知りおきいただきたく手紙を差し上げた次第です。

どうかこれ以上子供たちの安全が脅かされることなく、かつ地域のつながりが分断されることのない社会を願っております。これからも互いに挨拶を交わせる関係が続くこと、楽しみにしています。

関係者の皆さまと、親御さまに敬意をこめて。

草々

まさしく、「あいさつができる」ということは、この地域（長浜）のかけがえのない財産だと思います。これからも大切にしたいものです。

交通安全教室

4月18日(月)の午後、交通安全教室を実施しました。講師として、木之本警察署の署員や守山の運転免許センターの交通安全協会員など計7名の方にご指導いただきました。1年生は、交通安全協会の方から、自転車に乗る際の留意点として、「左側の二つの原則(左側からの乗る、左側通行をする)」や併進・傘さし運転等の禁止、自転車保険に入ることなどについてお話いただきました。その後、運動場を使って、自転車の正しい乗り方について学びました。また、生活安全課の方から、万引きなどの少年犯罪やSNSのトラブル、ゲーム依存症の怖さなどについて事例をもとにわかりやすく教えていただきました。2,3年生は、駐在所の方から、自転車の危ない乗り方や交通ルール違反などについて動画も視聴しながら、ご指導いただきました。二人乗りや傘さし運転、スマホを見ながら・音楽を聴きながらの「ながら」運転、右側通行などは道路交通法の違反行為にあたり、非常に危険であることを学びました。5～7月は、中高生の自転車事故が最も多い時期と言われています。くれぐれも交通事故に遭わないように気をつけましょう。

5月の行事



※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更や中止となる場合があります。

- 3日(火) 憲法記念日
- 4日(水) みどりの日
- 5日(木) こどもの日
- 6日(金) PTA運営委員会
- 10日(火) 内科検診(3年・2年AB)・PTA字委員会
- 13日(金) 内科検診(2年C・1年)
- 14日(土) 授業参観・PTA総会・部活懇談会 ※要弁当
- 16日(月) 振替休業日
- 17日(火) 1年心電図検査
- 19日(木) 中体連春季総体
- 20日(金) 中体連春季総体・県吹奏楽祭
- 26日(木) 生徒総会・検尿二次
- 27日(金) 中間テスト・検尿二次(予備日)
- 30日(月) 歯科健診(3年・2年AB)